

被ばく線量の分布等について

1. 被ばく線量

福島第一原子力発電所にて放射線業務に従事した作業者の過去3ヶ月の外部被ばく線量分布（各月別の全入域者数）を表1に示す。

表1

区分(mSv)	H24.11月			H24.12月			H25.1月		
	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計
100超え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75超え～100以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50超え～75以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20超え～50以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10超え～20以下	0	15	15	0	8	8	0	8	8
5超え～10以下	7	118	125	10	170	180	3	113	116
1超え～5以下	147	1,136	1,283	149	1,294	1,443	88	1,222	1,310
1以下	809	3,192	4,001	852	3,159	4,011	698	3,570	4,268
計	963	4,461	5,424	1,011	4,631	5,642	789	4,913	5,702
最大(mSv)	9.50	19.28	19.28	7.40	15.85	15.85	7.39	12.65	12.65
平均(mSv)	0.61	1.00	0.93	0.57	1.09	1.00	0.41	0.93	0.86

これらの数値は入域毎のAPD値の積算値を用いているが、積算型線量計による月間線量値へ置き換えること等により変動することがある。

2. 外部被ばく線量と内部被ばく線量の合算値

福島第一原子力発電所にて放射線業務に従事した作業者の12月末（H23.3.11～H24.12.31）と1月末（H23.3.11～H25.1.31）の累積線量分布の比較を表2に、12月末（H24.4～H24.12）と1月末（H24.4～H25.1）の累積線量分布を表3に示す。

表2

区分(mSv)	H23.3～H24.12月			H23.3～H25.1月			増減		
	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計
250超え	6	0	6	6	0	6	0	0	0
200超え～250以下	1	2	3	1	2	3	0	0	0
150超え～200以下	22	2	24	22	2	24	0	0	0
100超え～150以下	117	17	134	117	17	134	0	0	0
75超え～100以下	225	66	291	227	66	293	2	0	2
50超え～75以下	303	437	740	302	455	757	-1	18	17
20超え～50以下	598	3,032	3,630	602	3,079	3,681	4	47	51
10超え～20以下	484	3,250	3,734	483	3,316	3,799	-1	66	65
5超え～10以下	392	2,978	3,370	393	3,054	3,447	1	76	77
1超え～5以下	601	5,754	6,355	604	5,812	6,416	3	58	61
1以下	882	6,229	7,111	884	6,393	7,277	2	164	166
計	3,631	21,767	25,398	3,641	22,196	25,837	10	429	439
最大(mSv)	678.80	238.42	678.80	678.80	238.42	678.80	-	-	-
平均(mSv)	24.79	9.74	11.89	24.81	9.76	11.88	-	-	-

外部線量の数値は入域毎のAPD値の積算値を用いているが、積算型線量計による月間線量値へ置き換えること等により変動することがある

H23.10月以降、有意な内部取り込みは認められていない

表 3

区分(mSv)	H24.4～12月			H24.4～H25.1月			H24年度増減		
	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計	東電社員	協力企業	計
100超え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75超え～100以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50超え～75以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20超え～50以下	45	297	342	47	340	387	2	43	45
10超え～20以下	92	1,194	1,286	108	1,360	1,468	16	166	182
5超え～10以下	230	1,629	1,859	236	1,710	1,946	6	81	87
1超え～5以下	600	3,068	3,668	594	3,145	3,739	-6	77	71
1以下	579	3,769	4,348	578	3,961	4,539	-1	192	191
計	1,546	9,957	11,503	1,563	10,516	12,079	17	559	576
最大(mSv)	44.00	40.89	44.00	46.59	41.22	46.59	-	-	-
平均(mSv)	3.78	4.51	4.41	3.95	4.71	4.61	-	-	-

外部線量の数値は入域毎のA P D値の積算値を用いているが、積算型線量計による月間線量値へ置き換えること等により変動することがある。

3. 特定高線量作業従事者の外部被ばく線量と内部被ばく線量の合算値

特定高線量作業従事者¹の累積線量分布を表4に示す。

表 4

区分(mSv)	H24.11月	H24.12月	H25.1月	H23.3月～H25.1月
100超え	0	0	0	0
75超え～100以下	0	0	0	105
50超え～75以下	0	0	0	180
20超え～50以下	0	0	0	172
10超え～20以下	0	0	0	48
5超え～10以下	7	10	3	44
1超え～5以下	126	134	83	36
1以下	450	443	508	9
計	583	587	594	594
最大(mSv)	9.50	7.40	7.39	94.95
平均(mSv)	0.90	0.93	0.61	45.58

(1月は特定高線量作業従事者の内、191名については入域実績なし)

1 特定高線量作業従事者

電離放射線障害防止規則第7条の緊急被ばく限度(100mSv)が適用されるとされている作業に従事する者。具体的には、発電所に属する原子炉施設並びに蒸気タービン及びその付属設備又はその周辺の区域であって、その線量が1時間につき0.1mSvを超えるおそれのある場所において、原子炉施設若しくは使用済燃料貯蔵槽を冷却する設備の機能を維持するための作業を行うとき又は原子炉施設の故障、破損等により多量の放射性物質の放出のおそれのある場合に、これを抑制若しくは防止するための機能を維持するための作業に従事する者を指す。

なお、これまでの特定高線量作業従事者については東電社員のみが対象者である。

以上